

## 令和4年度第3回長南町地域公共交通活性化協議会議録

日 時：令和4年11月18日（金）13：30～  
場 所：庁舎分館2F第2会議室、第3会議室  
出 席 者：佐久間委員、渡邊委員、横山委員、下木委員、丸島委員、大森委員、  
村杉委員、齋藤委員、野口委員、石崎委員、長谷委員、三十尾委員  
千葉委員（代理）交通課長 金野様  
高橋委員（代理）首席運輸企画専門官 平田様

計 14名

事 務 局：河野課長、田中主幹、渡邊補佐、佐久間  
委託事業者：森井様、清水様、島田様、畑様  
欠 席 者：成田委員、鈴木（文）委員、堀内委員、中橋委員  
鈴木（壽）委員、大木委員

計 14名

### 1. 開 会

渡 邊 補 佐：それでは定刻となりましたので、只今より令和4年度第3回長南町地域公共交通活性化協議会を始めさせていただきます。本日は、公私とも大変お忙しいところお集まりいただき、誠にありがとうございます。

本日の会議につきましては、新型コロナウイルス感染防止の対応といたしまして、会場入り口での手指の消毒、十分な座席間隔の確保、そして会場の換気、これらの対応を実施したうえでの開催となりましたことに、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

会議に入る前に、委員の委嘱についてご報告させていただきます。小湊鐵道労働組合書記長の永田様の会社の退職に伴い、堀内秀雄委員を委嘱させていただきましたので、ご報告させていただきます。なお、堀内委員につきましては、本日は欠席のご連絡を頂いております。また、その他の欠席者のご報告ですが、千葉県バス協会専務理事成田委員、(有)長南タクシー鈴木委員、町商工会長中橋委員、町社会福祉協議会会長鈴木委員、公共交通利用者の大木委員につきましては、欠席のご報告を頂いております。

続いて、代理の出席者をご紹介します。関東運輸局千葉運輸支局首席運輸企画専門官高橋委員の代理といたしまして、首席運輸企画専門官平田様にご出席いただいております。また、茂原警察署長千葉委員の代理として、金野様に

ご出席いただいております。

また本日の会議につきましては、協議会設置要綱第8条第2項の規定により、出席者が委員の過半数に達しており、会議は成立しておりますので、ご報告申し上げます。

## 2. 会長あいさつ

渡邊補佐：続きまして会長あいさつになります。

佐久間会長よりご挨拶をお願いいたします。

佐久間会長：本日はお忙しい中、ご出席いただき誠に苦勞させてございます。新型コロナウイルスにつきましては、第7波がようやく終息したと思われましたが、感染者はここ数日で増加してきており、第8波への危機感を強く感じております。利用者の多くが高齢者となる交通事業者の方々におかれましては、気が抜けない状況が続く大変苦勞されていると思います。

そのような中で、本年度は地域公共交通計画策定の年となり、本日は計画の素案の説明となります。計画策定も大詰めを迎える中で、長南町の公共交通に関する課題を整理し、新しい日常を踏まえながら、長南町においてより良い公共交通体系を構築するために委員の皆様には忌憚のないご意見をお願いしてまいりたいと考えておりますので、よろしくをお願いいたします。

甚だ整いませんが、私からの挨拶とさせていただきます。よろしくお願いいたします。

## 4. 議題

渡邊補佐：それでは議事に入ります。

長南町地域公共交通活性化協議会設置要綱第8条第1項の規定により、会長に議長を務めていただきます。佐久間会長よろしくお願いいたします。

### 議題（1）長南町地域公共交通計画（素案）について

佐久間会長：早速ですが議題に入らせていただきます。議題（1）長南町地域公共交通計画（素案）について事務局より説明をお願いいたします。

事務局佐久間：資料1を用いて説明

佐久間会長：事務局からの説明がありましたけれども、ご意見、ご質問等ございましたら挙手をお願いしたいと思います。

横山委員：茂原市までの路線バスの維持についてですが、現状、大変な赤字路線となっており、現在国県補助の対象路線となっております。補助金を頂くためにはクリアしなくてはならない要件があり、路線の利用者数の一つの目安となる輸送量が15人以上でなくてはなりません。現状の輸送量として牛久線が11.7人、茂原長南線が12.1人となり要件の数値より大きく下回っております。現在はコロナの影響の緩和措置という事で、下回っていても補助金を頂けておりますが、緩和措置が撤廃されますと補助金の対象外の路線となってしまう、厳しい状況となります。それに代わる補助金を市町村からも頂けないとなると、運行継続は非常に厳しい状況となります。今後は、巡回バスの廃止も決まり、代替となる輸送手段がデマンドタクシーとなりますが、なるべくバスと連携し、特に町外へ出る場合はもちろんタクシーの方が楽ですが、一度バス停を經由して町外へ行くような形をとっていただいて、バスと一緒にした運行を見出していいただければと思います。高齢者はデマンドタクシーがありますが、通勤、通学でご利用されている方もいらっしゃいますので、縮小してしまうとそのような方に影響が出てしまいますのでご検討よろしくお願いたします。

事務局佐久間：補助対象路線であります茂原長南線、牛久線につきましては、計画の85ページでご説明させていただきましたが、これらの路線は本町の主要最寄り駅であるJR茂原駅へアクセスするための重要な路線であり維持すべき路線だと考えております。国の要件であります輸送量15人以上をクリアするためには、利用者が増えなくてはならない状況となりますので、デマンドタクシーとの連携も検討しなくてはならないと考えております。また、このような事を検討するには、タクシー事業者と協議した中で進めていかなくてはならないので、今後は路線を維持するために協議していきたいと思っております。

平田様：計画88ページの目標に対する評価指標について、現時点では案という事ですが、ご提案といたしまして、目標2の乗合タクシーの運行内容見直しによる利便性向上の達成指標として、先程のご説明にもありましたが、デマンドタクシーの利用者数は増加傾向にあるという事なので、乗合率についても達成指標に追加していただきたいというご提案でございます。

事務局佐久間：乗合率につきましては、達成指標に盛り込むような形で検討させていただきます。

## 議題（２）地域公共交通確保維持費改善事業の事業評価について

佐久間会長：続きまして（２）地域公共交通確保維持改善事業の事業評価について事務局より説明をお願いいたします。

事務局佐久間：事務局より説明

佐久間会長：事務局からの説明がありましたけれども、ご意見、ご質問等ございましたら挙手をお願いしたいと思います。

ないようですので、こちらの内容で国土交通省へ提出させていただきます。

## 議題（３）その他

佐久間会長：続きまして、その他ですが事務局から何かございますでしょうか

事務局佐久間：次回の協議会の日程ですが、令和５年２月２２日（火）を予定しております。

佐久間会長：それでは、本日の議題につきましては終了いたしましたので、議長の任を解かせていただきます。進行につきましては事務局にお返しいたします。よろしくをお願いいたします。

## ３．閉 会

渡 邊 補 佐：佐久間会長ありがとうございました。

以上で、本日の長南町地域公共交通活性化協議会は、終了いたします。

お疲れ様でした。

閉会 １４：３０